

【学校だより】

ほさかっこ

穂坂っ子

【学校教育目標】

心豊かで
かしこく
たくましい子ども

平成29年12月18日 NO.10 穂坂小学校長

わたしも大切、あなたも大切！（人権週間12/4～12/10）

12月4日（月）～10日（日）は、人権週間でした。世界人権宣言のなかには、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、尊厳と権利において平等である」と謳われています。

人権週間は、1948年（昭和23年）12月10日の国際連合第3回総会において、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、世界人権宣言が採択されたことを記念してうまれました。日本では1949年（昭和24年）から、毎年12月10日を最終日とする1週間（12月4日から同月10日まで）を「人権週間」としています。

人権にかかわる問題の一つとして「いじめ」があります。子どもたちの心の奥の悩みや不安に寄り添うとともに、“いじめは卑劣で、決して許されない行為だ”ということを今一度心に刻み、指導にあたりたいと思います。そして、子どもたちには、周りの人を思いやる心を持ち、その心を形としていくことが重要であること、周りの人を大切にすることは、何より自分自身を大切にすることにつながることに気づかせていきたいと思います。互いを尊重しあえる関係を築けるよう、指導していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。



シリーズ⑩

褒め言葉の効用！

さりげない一言が、あたたかい！

視点を換え、短所を長所に変える言葉…！
「リフレーミング」を意識すると、
魔法のほめ言葉が生まれます。

いよいよ一週間後から冬休みです。本年度は、12月26日から1月9日までです。15日間の休みですが、冬休みは家庭や地域での様々な用事や行事があり、あっという間に終わってしまいます。特にクリスマス、大掃除、大晦日、そしてお正月…と、年末年始は慌ただしさを感じます。また、親族が集まったり、外出したりすることもあるでしょう。普段はできない多くの経験・体験ができる冬休みですので、あまり欲張らず、「これだけは…！」という計画を立て、“やり通したという実感を味わうこと”が、大切だと思います。

子どもたちは、学期末にそれぞれのクラスで、2学期の学習や生活を振り返るとともに、新年を迎えるにあたっての目標や冬休みの過ごし方について確認をします。ご家庭におかれましても、子どもたちが家族や地域の一員として活躍できるよう、出番や役割を与えていただき、意義ある冬休みを過ごせますよう、ご協力をお願いいたします。

1月10日（水）の3学期始業式には、子どもたちの「おはようございます」の元気な声で新しい年を迎えたいと思います。どうぞ、よいお年をお迎えください。

子どもが育つ魔法の言葉としてよく使われる手法が、「リフレーミング」です。リフレーミングとは、異なる見方でとらえなおすということで、肯定的な視点で見ることです。たとえば、「口が軽い」は→「素直で嘘をつかない」、「人にすぐ合わせる」は→「協調性がある」、「取り越し苦労が多い」は→「慎重で思慮深い」、「飽きっぽい」は→「好奇心旺盛」のように捉えることができます。

これらの捉え方で子どもを見ることで、褒める機会を増やすことができます。

そうです！！「リフレーミング」は、子どもをほめる究極のスキルなのです。